

地域に密着した介護サービスを提供する、
伊野本陣の家族便り

伊野本陣は、い〜のお〜

6月号

令和元年6月8日発行 第115号



朝8時15分「Aさんおられませんでした。」ヘルパー訪問時Aさんの姿はありませんでした。お昼前昼食を届けに伺いましたが姿はありません。小規模多機能型居宅介護とは「通所」を中心に「訪問」「宿泊」サービスを組み合わせ支援していく在宅サービスです。一人暮らしのAさんは足腰はとても元気ですが少し前から認知症という病気にかかり、少しづつ不安な生活を送られていました。「朝も昼もおられんか〜」ちょっと自宅の様子がいつもと違いがあるか急遽訪問を追加する事にしました。炊飯器の保温時間はまだ炊き上がって間もなく何十時間も経過していない。先日買いものした惣菜は魚と玉子焼きは減っているからご飯を食べている。今日持ってきた配食は残っているので昼は帰っていない。洗濯物はいつもと干す場所が違う。履いているスリッパはあれを履いて出ている。いつものカバンがないので持って出ている。この日は気温も高く色々心配がありました。朝早くバスに乗りお出掛けされたのか……。バス停時刻確認2名、平田町周辺捜索隊2名、地元自宅周辺捜索隊2名、指揮1名で安否確認の捜索を行います。私たちヘルパーは、日々訪問する中で沢山の気づきや変化をしっかりと観察しないとイケません。何がいつもと違うのか、いつも身に着けているものは何か、洗濯の干し方一つも観察し本人の心境の変化にも気づけるよう支援していきます。独居のお年寄りさんは毎日が一生懸命で、自分で自分のことをしていくそんな毎日なのでしょう。とは言っても姿がなくすでに夕方の16時を回っていきました。「バスに乗って出る事は出来ても、買ってくることはできないよね」「バスから降りて行き先や目的忘れてしまえばどうするんだろうか」職員間ですぐに話し合いを行いました。民生委員さん、ご家族さん、そして平田生活バスにご協力を頂くことにしました。♪〜♪〜♪〜「ありがとうございます。伊野本陣です」「平田生活バスですが先ほどのAさんの事で電話しました。Aさんは今朝8時のバスに乗られ平田駅で降りられました。その後9時45分に新田のほうで松江方面に歩かれている姿を運転手が確認しています。その情報しかないですわ。……あっちょっと待ってよ、今スイミングの方で見かけて運転手がバスに乗らんかね?と声掛けしたら駅まで歩くといわれたみたいだわ」「実はAさんは認知症なんです。バスが来るから乗らないといけないと思ひ出かけられるんですが……降りたら何をしたいのかどこへ行けばいいのか分からなくなられるんです」「ほんならすぐに迎えに入ってきてあげるけん、生活バスの停留所まで迎えに来るだわ」とすぐに対応していただきました。すぐに迎えに行くと椅子に座って外を眺めておられるAさんの姿がありました。「伊野本陣です。疲れましたね長道中。遅くなりましたわ。さてさて帰りますか」Aさんは疲れた表情をしゆっくり腰を上げられ歩き出されました。車に乗り「今日はどこまでお出掛けでしたか?」「ちょっとそこまで。だども知らんもんばっかだったわ」と「Aさんバスに乗って困ることない?」「わからんやんな〜わ。どげしていいだい……」と……やっぱりそうだったんですね……。在宅で暮らす認知症のお年寄りさんはたくさんいらっしゃいます。いろいろな方のサポートがあり在宅生活が継続していけるのです。生活バスの運転手の方々の記憶、観察力に本当に感謝しています。たくさんのお客さんに乗せておられるにも関わらず、記憶にして頂いたこと、そして瞬時に対応下さったことには感謝しかありません。認知症の方々が住み慣れた自宅で暮らし続けるには、大きすぎないネットワークが必要です。誰もがいつ認知症になるか分からないこの病気を恥ずかしいと考えず、みんなで支えられる社会だったら幸せだろうと、考えさせられました。ご協力いただきました皆様には心から感謝いたします。

6月の行事予定

6月10日(月) 笹巻き作り

6月27日(木) 甘味処

7月の行事予定

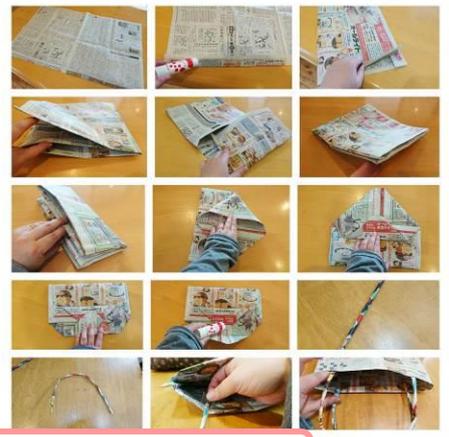
7月中 土曜夜市



玉ねぎの収穫



新聞紙のバッグ作り



いちごジャム作り



母の日のお花



カレンダー作り



～新入社員紹介～

岩成つぐ代です。

末娘が高校を卒業したのを機に、短い時間ですが勤務させていただくことになりました。

何も分かりませんが、色々教えてもらいながら皆さんに寄り添っていけるようになりたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



発行 有限会社 伊野本陣

- ・小規模多機能型居宅介護 もくせい
- ・グループホーム やまもも
- ・デイサービス(認知症対応型) つばき

ところ 〒691-0073 出雲市美野町504

(平田中心街から車で10分。一畑電鉄伊野灘駅から徒歩1分)

電話 (0853)67-9180

FAX (0853)67-9181

ホームページ <http://inohonjin.jp/> (または「伊野本陣」で検索)

Eメール inohonjin@hit-5.net

経営理念
安心と尊厳の
ある生活を
営むことの支援

ケア理念
共に喜び
共に楽しみ
共に笑って
共に過ごす

